

天草教育研究所報

発行所 天草教育研究所
http://ws.higo.ed.jp/amakyo/
編集発行人 田 尻 透
印刷 中野印刷
22-5044

題字 故野口 斌

令和4年2月14日発行

第153号

教育研究所努力目標：「生きる力」をはぐくむ、児童生徒活動の振興と教職員研修の充実



お礼のことは

天草教育研究所

副所長 本渡北小学校

酒井 武志

天草教育研究所の諸事業も新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、多くの成果を残して終えることができました。これは各市町長様、教育長様、関係諸団体の皆様方のご理解とご協力の賜であり、心から感謝するところです。本年度も『生きる力』をはぐくむ、児童生徒活動の振興と教職員研修の充実」を努力目標として活動を進めてきました。

「児童生徒活動の振興」については、体育部も文化部も中止や縮小等を余儀なくされた事業もありましたが、天草の児童生徒の活躍はめざましく、力強さを感じるほどでした。これらは偏に日頃からの先生方の熱心な教育実践のおかげであると思います。

「研修の充実」については、感染防止対策に配慮しながら、各部門等での研修が効果的に行われました。これらの研修によって、教職員としての授業力や専門性の向上に寄与していると

考えています。各事業の運営に携わっていただいた多くの先生方には、心から感謝申し上げます。さて、小・中学校ともに新しい学習指導要領が全面実施となりました。私たちは学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」の実現を目指して、これを追求していかなければなりません。そのほかにも、小学校の外国語科や考え・議論する道徳への質的転換も求められるところです。さらに、教員免許更新制も令和四年度末で廃止となり、教職員が主体的に学び続けるための研修の充実が求められたり、小学校での教科担任制の導入が課題となったりしています。まさに、児童生徒・教職員ともに、新しい時代に必要な資質・能力が不可欠な状況です。最後に、各市町長様、教育長様の引き続きのご支援をはじめ、先生方のご協力をお願ひしまして、お礼の言葉といたします。

各部会活動報告

上天草

部会長 今津小学校

校長 緒方 義弘

上天草部会は、「教育の全分野にわたり、理論や技術を研究し、上天草市の教育振興と充実に寄与すること」を目的として、これまで事業を実施してきました。

天草

部会長 亀川小学校

校長 富崎 純弘

本年度も、コロナ禍にあり、児童生徒の文化・体育の行事の一部が中止になりました。事業は縮小しましたが、児童生徒の文化・体育面の振興に関する活動を行いました。

【文化部】

毛・硬筆展、描画展、壁新聞展、特別支援学級展、科学・発明工夫展に各校で取り組み、素晴らしい作品が発表されました。

科学展では県出品の中から、小学校で「熊本博物館賞」と「熊日ジュニア科学賞」が選出されました。

【小学校体育部】

本年度は、部会水泳記録



た。

しかし、本年度も昨年度に引き続きコロナ禍により、以下のように規模を縮小して実施しました。

【研修部】

二十部門に分かれ、第一回の計画立案、第三回の研究授業を中心とした研修は実施することができました。

会を六年生のみで参加で開催し、種目数を縮小して密を避ける工夫を行いました。陸上記録会は、中止となりました。

苓北

部会長 志岐小学校

校長 瑞穂 良顕

本年度も児童生徒の文化及び体育の振興に寄与するための事業を実施しました。

【文化部】

毛硬筆展や描画展、科学展・発明工夫展、壁新聞展などに取り組み、素晴らしい作品を仕上げることができました。

【体育部】

水泳記録会は、感染症拡大防止の観点から、会場を屋外の志岐小学校プールで参加規模を縮小して実施しました。好天の中、四小学校が集まり、ソーシャルディスプレイに配慮しながら競技し、切磋琢磨すること



ました。

【文化部】

部会音楽会は中止。描画展・毛硬筆展は各学校で審査、科学発明工夫展は部会で審査して郡市文化展へ出品及び校内で展示し、鑑賞しました。

部会運営にあたっては、

上天草市から業務委託料をいただきました。また、各専門部、各校の先生方には大変お世話になりました。

で親睦を深めました。陸上記録会は、感染症拡大防止に配慮し、中止しました。中学校は、夏季中体連大会で男女ハンドボール、サッカー、男女ソフトテニス個人戦が県大会に出場しました。

各部活動の取組を通して、児童生徒の健全育成につながり、成長する姿が見られました。苓北町はひとつ、チーム苓北を合言葉に、今後もさらなる発展を目指してまいります。様々な面でご支援いただきました苓北町当局並びに苓北町教育委員会に心より感謝申し上げます。

一年間をふり返って 各部活動報告

文化部

令和二年度は、コロナ禍対応で文化部は全ての活動が中止されました。しかし今年度の文化展は、あらゆるコロナ対策（検温・手指消毒・参観者記録用紙の提出・人数制限カード配付等）を行い、さらには密を避けて、天草教育会館と隣接する志柿地区コミュニティセンターの二会場で開催しました。来館者も四千四百八十一名でした。伝統ある文化展が実施できたのは、文化部関係者皆様のご協力と急遽、受付業務のボランティアに協力していただいた校長先生有志の方のおかげです。心より感謝申し上げます。

中学校英語発表会も録画審査を経て入賞者も表彰されました。次年度は、二年間中止になっている都市小中学校音楽会も無事に開催できるのを大いに期待するところです。

特別支援学級

今年度の特別支援学級作品展は、都市文化展と同時期にコロナ禍の密をさける対応策として隣接している志柿地区コミュニティセンターで開催しました。多くの方に見ていただくことができました。毎年アイディア豊富で見入る人を引きつける魅力ある作品は特別支援教育の理解啓発のよい機会になっていきます。

展示や撤去、作品返却に関して各学級担任やブロック代表の方、協力員の方々に大変お世話になり開催することができました。

描画

小学校の生活画は、画面から楽しさがあふれだすような作品が多くありました。風景画は、主題だけでなく遠近等までしっかりと描かれていました。

中学校の作品は、例年になく描き込みができており、色彩豊かに主題をよく表現していました。

運営面においては、時間をかけた丁寧な審査会が実施され、設営と撤去の際は、よく考えられた段取りで全員が効率的に動くことができ、作業がスムーズでした。

書写

文化展については、先生方のご協力のおかげで計画通り実施することができました。優秀賞作品には、書き込みの跡が見える素晴らしい作品が多くありました。

児童生徒の頑張り先生方の熱心な指導に感謝いたします。また、今年度は、児童生徒や先生方の負担軽減を図るために、毛筆作品の裏打ちなしでの出品や中学校課題を半紙にする取組を行いました。ご理解とご協力ありがとうございました。

体育部(中)

主催行事は、夏季大会については無事に実施することができましたが、夏休みから新型コロナウイルス感染症が再拡大したため、陸上大会は中止しました。

また、駅伝大会は大雨による地滑りがコース上で発生したため、昨年度と同じく、陸上競技場でトラックレースを行い、県大会も熊本市に移して実施しました。次年度は、ロードに戻し、県駅伝大会も開催予定ですが、

体育部(小)

小体連事業では、水泳記録会で会場を提供いただいた学校をはじめ、各学校の先生方のご協力により、各事業を無事に終えることができました。

水泳記録会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自校開催や昨年度の反省を受けて工夫・改善しながら実施されていきました。

陸上記録会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

研修部

今年度も新型コロナウイルス感染症対策に配慮した計画としました。参加者が直接、教室に入り授業を参観するスタイルの授業研究は控え、サテライト方式や録画方式で授業の様子を参加者で検討し合う形態にしました。また、発表者が実践事例を持ち寄り、教材研究や実技講習をしたりしました。私たちの努力目標である「教職員研修の充実」のため、研修会を開催する

ことを目指して、各部門とも内容や方法を工夫して実施できています。全部門とも現場の職務に生かせる研修となつていきます。各部門の先生方の努力に感謝しています。来年度は、目の前で子供達の授業が見られる研究会が実施できることを願っています。

調査委員会の所報や教育の概要、HPの原稿依頼では毎回快くご協力いただきありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願います。

科学・発明

科学・発明工夫展は、皆様のご協力で今年度は計画通りに実施することができました。科学展の出品点数は小学校が一四四、中学校が十五点でした。発明工夫展は、小学校が四、中学校が八点でした。昨年度からのテーマをさらに発展させ、継続的に取り組んでいる作品も多くありました。

また、熊本県の科学展では、「熊本博物館賞」、「熊日ジュニア科学賞」を受賞しました。ご協力頂きました皆様に感謝致します。

壁新聞

今年度寄せられた壁新聞は、小学校十五点でした。中学校の作品がなかったことは残念でしたが、どの作品も、学習の足跡がよくわかる素晴らしい作品でした。全体的に文字が丁寧で、図表、四コマ漫画、クイズ等の工夫が多く見られました。壁新聞の制作は、完成までに多くの工程が必要ですが、大きな学びを得ることが出来ます。次年度も多くの応募を期待しています。ありがとうございます。

英語

英語発表会については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、二年連続の中止も検討されましたが、学校で生徒の英語発表を録画した動画を審査する方法で開催しました。

例年と違い、任意参加という形をとりましたが、多くの学校に参加していただきました。

各学校の英語担当者やALTの先生方の熱心な指導のおかげで、生徒達の素晴らしい発表が多く見られました。

野球

- ① 都市夏季大会 (六月十八日～十九日)
- 野球 牛深
 - サッカー 峇北
 - バレー男 御所浦・倉岳 女 稜南
 - バスケット男 本渡 女 本渡
 - ソフトテニス男 天草 女 稜南
 - ソフトボール 女 本渡
 - 卓球男 本渡 女 大矢野
 - ハンド男 峇北 女 本渡
 - 柔道男 本渡 女 新和
 - 剣道男 稜南 女 本渡
 - 空手組手男 稜南
- 形男 稜南
- ② 都市陸上大会 (中止)
- ③ 都市駅伝大会 (十月二十二日)
- 男子 本渡 女子 稜南

なお、主催行事の成績は次の通りです。

長縄大会チャレンジでは、新型コロナウイルス等の感染症予防対策をしていたが、十一月～二月初旬を実施期間とし、学級や縦割りグループで「ハの字跳び」に挑戦し、三分間の回数を競い合いました。記録を集約し、各学校にメール配信することで、冬場の体力づくりの意欲向上を図りました。

夏休みには、小体研と連携して「体育実技指導者講習会」を開催しました。今年度は、昨年を上回るたくさんの方の先生方の参加をいただき、たいへん好評でした。



新採一年を経て



昨年の四月に本渡中学校に赴任してあつという間に一年が経とうとしています。この一年間で学級経営や校務分掌、部活動指導など多くのことを経験させていただきました。うまくいかないこともありましたが、多くの先生方や保護者の方に支えていただきました。まだまだ至らないことばかりですが、これからも周囲への感謝の気持ちを忘れずに、子供たちや学校のために日々精進していききたいと思います。



本渡中学校
教諭
林 千 佳

維和中学校に着任して、早いもので一年が経とうとしています。初めて担任を任され、日々責任の重さを感じるとともに、生徒と一緒に過ごす毎日には本当に楽しく、学校の様々な場面で、教員としてのやりがいを感じています。アットホームな学校での生徒との関わりや、周りの先生方の支えに感謝しながら、一年間私も少しずつ成長することができました。これからも初心を忘れず、研鑽を積んでいきたいと思っています。



維和中学校
教諭
山下 玲海

姫戸小に赴任し、早いもので一年が過ぎようとしています。横浜から帰郷し、不安だらけでスタートした熊本での教員生活も、素直な子供たち、協力的な保護者、そして何よりも明るく何でも話し合える職員室の雰囲気、私を取り囲む全ての人材に恵まれ、今日までとても充実した日々を送ることができています。これからも初心を忘れず、子供たちの笑顔を最大限引き出していけるよう頑張っていきたいと思っています。



姫戸小学校
教諭
育 藤 俊 輔

苓北中学校に赴任し、早いもので一年が過ぎようとしています。今年一年は、がむしゃらに生徒と向き合ってきました。しかし、悩むことも多くありました。そんなとき、先輩の先生から「人は失敗して当たり前。失敗を恐れてやろうとしないことが失敗だ。」という言葉を感じました。これからの失敗を恐れず前向きに、生徒の「できた」を一緒に喜び、生徒や保護者により添いながら信頼される教師を目指します。



苓北中学校
教諭
須 頭 勇 太

四月に志岐小学校に赴任し、もうすぐ一年がたとうとしています。毎日が新しいことの連続で、戸惑うことも多くある中で、周りの先生方から温かい助言やご指導をいただき、大変ありがたかったです。また、様々な活動に一生懸命に取り組む子供たちの姿に、私自身が大きな力ももらいました。これからも感謝の気持ちを持ち続け、目の前の子供たちのために、日々自己研鑽に努めていきたいと思います。



志岐小学校
教諭
森 英 恵

牛深小学校に赴任して、早いもので一年が経とうとしています。四月の就任式、「お帰り、先生」と声をかけてくださった保護者の方々と、同僚の先生方にもあったことを覚えていきます。日々、四年生の子供たちの笑顔を心の支えにし、共に成長することができました。そして、周りの方々に助けられ、「感謝」の一年間でした。これからも感謝と謙虚な気持ちで忘れずに、教育活動に励んでいきたいと思っています。



牛深小学校
教諭
坂 本 渚

私が本渡中学校へ赴任して早いもので一年が経とうとしています。本渡中学校は私の母校ということもあり、楽しみ半分不安半分の気持ちで四月からの仕事にスタートしました。本渡中学校の事務職員は複数配置のため周りの事務の先生方が支えられて充実した一年を過ごすことができました。二年目は一年目で経験したことを糧に更に事務職員として活躍する年にしていきます。



本渡中学校
事務職員
松 尾 倫 太 郎

初めてのことはばかりで不安もありましたが、校長先生をはじめ指導講師の鬼塚先生の他、周りの方々に支えていただき充実した日々を過ごすことができました。新しいことに挑戦し失敗や反省の経験を自信につなげることができました。子供たちの「おいしい！」の言葉や笑顔にパワーをもらっています。調理員さんと心を一つに安心安全でドキドキワクワクする給食を目指します。これからも技術を高め自分を磨き続けます。



阿村小学校
栄養教諭
山 口 愛 友

天草教育研究所

各部門から

県大会に向けて

1年間を振り返って

第六十一回熊本県理科教育研究大会並びに第五十九回熊本県中学校理科授業研究大会 宇城・天草大会に向けて

理科部門 会長 寶 正 幸

理科部門では、昨年度から延期された県小理天草大会の実施を今年度予定していましたが、引き続きのコロナ禍のため、会場校予定であった亀川小学校を中心としたこれまでの取組を誌上発表いたしました。

また、来年度は、中学校の宇城・天草大会が予定されています。今年度五月の県中理研会で来年度以降の県大会等の実施について大きな変更がなされました。一つは、これまで各地域単独で受け持っていた県大会を各地域をいくつか組み合わせ合同開催で実施すること。また、もう一つは、これまで別々に違う地区で開催されていた理科教育研究大会と授業研究大会を同一会場で午前・午後に分けるような形で開催することになりました。来年度の宇城・天草大会が新しい形での県大会のスタートとなるため、中学校部門では、十一月二十二日の部門別研修会の後半で、県大会に向けての天草地区でのテーマ決めと現時点での役割分担を

行いました。テーマは、宇城地区とも相談して「科学的に探求する力を育てる理科学習」にいたしました。また、役割分担では、授業づくり部、研究発表部、調査部の三つの部会に経験等をもとに会員の先生方に役割を決めてもらいました。さつそく、二月十日に、第一回の授業づくり部会を開いていただくなど熱心な取組が始まっています。今後さらに理科の見方・考え方を働かせた主体的・対話的で深い学びを通して科学的に探求する力の育成を図る理科学習を目指し、研究を進めていきたいと思えます。令和四年度の県中理研宇城・天草大会へのご協力をよろしく願います。



音楽部門

会長 中村 理恵

一月十四日の午後より、天草市立天草小学校において県立教育センターの原口弥生指導主事を講師にお招きし、小中学校音楽部門研修会を実施しました。本年度は授業研究会で、天草小学校の菅原あずさ教諭が五

体育部門

会長 福永 純一

今年度は、新型コロナの影響で研究授業ができなくなり、教師同士での実技研修会を令和四年一月二十五日、本渡南小学校において行うことを予定して行いました。内容は、同校池田幸希教諭による「体ほぐし運動」

英語部門

会長 福嶋 光浩

新学習指導要領が全面実施されて小学校で二年目、中学校では初年度を迎えました。義務教育における外国語教育が小学三年生から中学三年生までの七年間を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成

図工・美術部門

会長 野中 文雄

図工・美術部門は、今年度、天草市立本町小学校に会場に、ICT機器を活用した研修会を行いました。前半は小中に分かれて、研究委員が講師となり、それぞれで、指導書の付属DVDの内容紹介、データや画像の配布・収集の体験、授業で活用した教材の紹介等を実施しました。後半は合同で、日本文教出版の笹山豊明氏と樋野行平氏を講師にお迎えし、紹介していただいたデジタル教材を実際に体験する研修を行いました。

養護部門

会長 西村 隆夫

コロナ禍で集合型での研修に制限がかかる中、養護部門では八月三日(火)に収容人数が多い天草市複合施設「こころす」に会場を変え、時間を短縮して研修を行うことができました。牛深東中学校の西田昌子

栄養部門

会長 佐藤 和也

栄養教諭・学校栄養職員の仕事に関する指導のスキルアップをねらいとして研修①「食に関する指導」と研修②「ICTの活用について」というテーマで研修を行いました。各自が模擬

演習を行い、意見や感想を出し合いました。効果的に伝えるための工夫があり、活用できるものばかりでした。研修②では、講師を招きテレビ会議システムや動画編集ソフトの活用方法を学びました。効果的な活用法を知り、改めてICT活用の必要性を感じました。事前アンケートから、参加者のニーズに合った研修ができました。